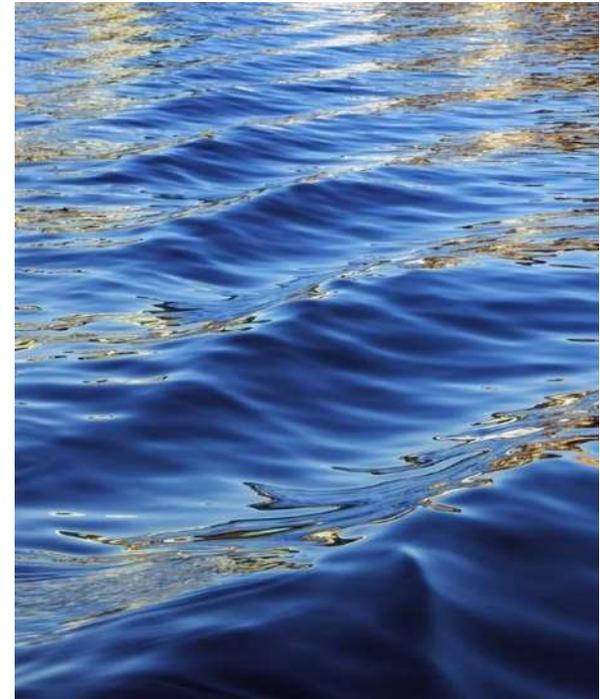


# VISION 2030

アジア**No.1**のリサイクル企業を目指して

株式会社ダイセキ



リサイクル率90%を誇る技術力で



## 目次

1. 33（サンサン）プロジェクトの概要
2. ダイセキグループの目指すべき姿
  - 2-1 SDGsとは？
3. グループの基本戦略と数値目標
  - 3-1 人材育成
  - 3-2 既存事業
  - 3-3 新規事業



# 1. 33（サンサン）プロジェクトの概要

ダイセキグループは2030年度に向けたプロジェクト「33プロジェクト」を始動します。

## ☆ 3つの新規事業拠点の開設

- ・ 従来の6事業拠点に加え、新たに事業拠点を新設することにより、既存事業所業務効率化、あわせて管轄エリアの深掘りと希薄になりがちな事業拠点間の濃密化を図ることにより、基盤拡大を図って参ります。

## ☆ 3つの主力事業の確立

- ・ コア事業である「環境リサイクル」をベースに、企業体質の強化と継続成長可能な事業の確立を図って参ります。

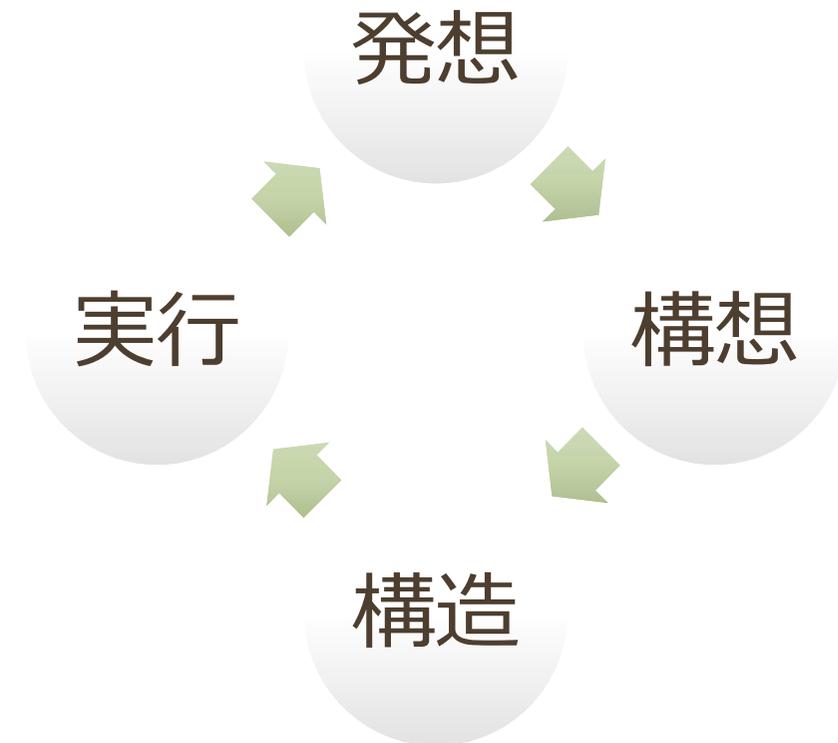
## ☆ コア事業国内シェア 30%

- ・ リサイクル処理技術の開発により、取込み品目の拡充を図り、またオンサイト事業等による活動域の幅を広げシェアアップを図って参ります。

以上を達成し、現状の3倍の売上高・3倍の営業利益、業界の太陽（SUN）を目指します。

## 2. ダイセキグループの目指す姿

ダイセキグループは、経営理念である「発想」「構想」「構造」「実行」のもと、国連で採択され、その具体的な行動指針であるSDGs（持続可能な開発目標）の精神を理解し、**「環境を通じ社会に貢献する環境創造企業」**として、アジアNo1のリサイクル企業を目指します。



## 2 - 1 SDGsとは

2015年9月に国連サミットで採択された2030年までの国際目標。  
持続可能な開発のための17のグローバル目標と169の達成基準からなる。



ダイセキグループは、この17項目達成に社会的役割を担う企業体として  
目標である2030年に向けて積極的に活動してまいります。



## 3-1 人材開発

### 人材育成

- ・新人、勤続年数、職制別に教育制度を拡充
- ・グループ企業間での人材交流による情報共有強化
- ・社員の働き甲斐や、成長も望める「社内提案制度」創設

### 職場環境の改善

- ・業界の職場イメージを変える、「ジェンダーフリー」
- ・働き方改革による、ワークライフバランスを実現
- ・安全衛生環境を整え、事故ゼロの職場を実現

## 3-2 既存事業

### 国内エリア

- ・既存事業所間連携および、新規事業所開設によるコア事業のエリア&シェア拡大

### 海外エリア

- ・アジア市場への進出を念頭においた市場調査を開始

### リサイクル処理・技術の拡充

- ・オンサイトによる処理・リサイクル技術の開発
- ・技術開発による取扱品目拡大および、リサイクルルートの開拓
- ・IT、IoTを使用した業務効率化

### グループシナジー

- ・人材交流を含めた連携強化

### 3-3 新規事業

- ・コア事業である「環境」「リサイクル」をキーワードとしたM&A
- ・異業種も含めた、アライアンスの推進
- ・IoTを活用した、物流効率化
- ・海外進出によるアジア地域での成長
- ・エネルギー関連事業への進出